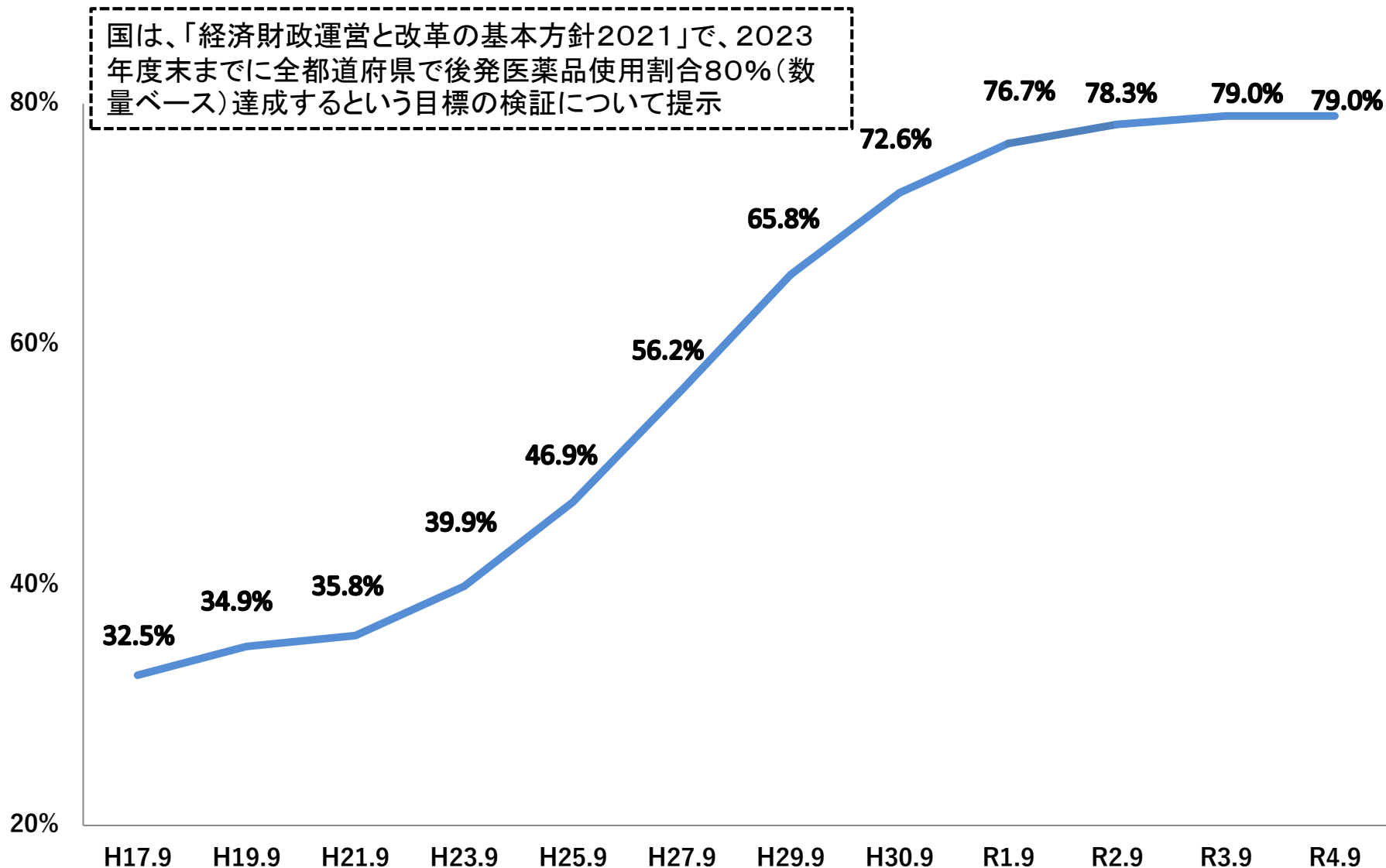


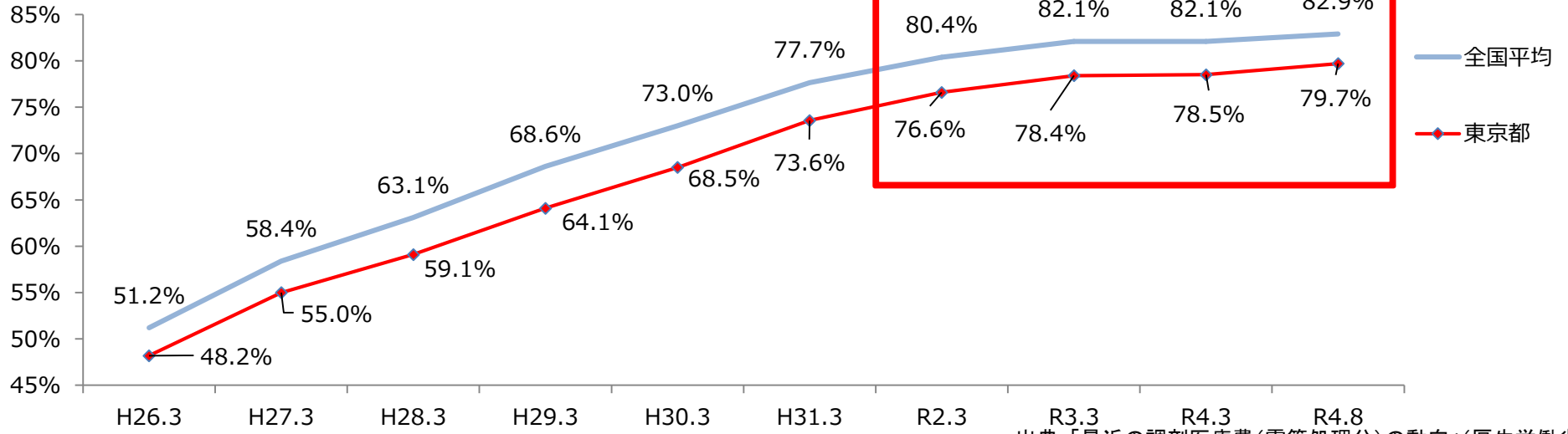
後発医薬品の使用割合の推移

後発医薬品の使用割合の推移

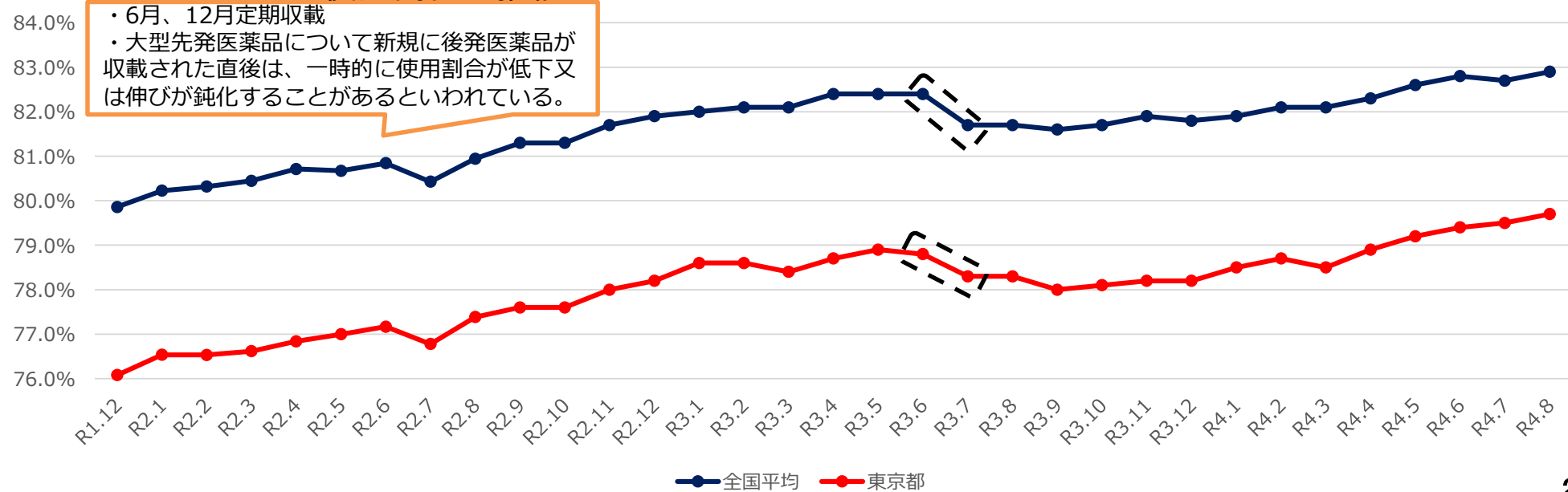


(参考) 調剤医療費の動向より(院内処方及び紙レセプト除く) ※薬価調査とは相違

1 後発医薬品使用割合の推移 (数量ベース)



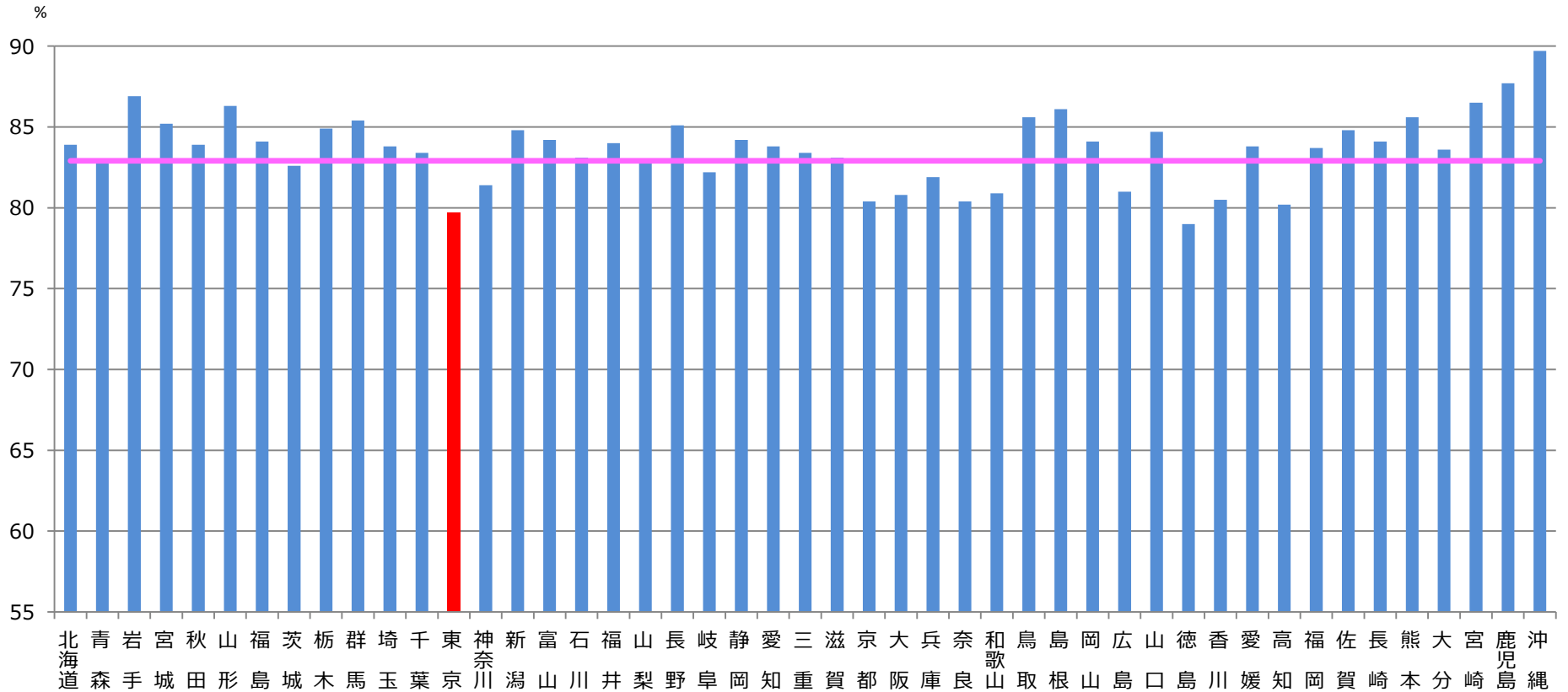
OR1. 12~R4. 7の使用割合の推移



(参考)調剤医療費の動向より(院内処方及び紙レセプト除く)※薬価調査とは相違

2 令和4年8月現在の後発医薬品使用割合 (数量ベース)

全国平均 82.9% 東京都 79.7% ※全国順位46位



出典:「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省) 令和4年8月号

3 区市町村（薬局所在地）別後発医薬品使用割合（数量ベース）の推移（各年度3月時点）

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
千代田区	64.9%	69.0%	72.3%	74.2%	74.9%
中央区	63.3%	67.6%	70.8%	72.3%	72.4%
港区	66.8%	70.9%	73.1%	74.6%	74.1%
新宿区	60.8%	66.1%	69.5%	73.0%	73.6%
文京区	63.1%	68.8%	72.9%	74.3%	73.6%
台東区	69.4%	74.0%	77.2%	78.5%	78.2%
墨田区	67.6%	73.5%	76.9%	78.9%	78.8%
江東区	67.7%	73.4%	76.3%	78.5%	78.6%
品川区	69.1%	73.3%	76.0%	77.3%	77.6%
目黒区	63.4%	68.4%	71.4%	72.7%	73.0%
大田区	66.1%	71.7%	75.0%	77.5%	77.8%
世田谷区	64.2%	68.7%	72.1%	73.9%	73.6%
渋谷区	62.8%	67.2%	70.9%	72.4%	73.1%
中野区	64.2%	69.8%	73.5%	75.4%	75.7%
杉並区	62.4%	67.6%	70.7%	72.9%	73.3%
豊島区	69.3%	74.9%	77.3%	78.5%	78.2%
北区	68.7%	74.6%	77.9%	79.8%	79.8%
荒川区	65.1%	70.5%	74.2%	75.9%	76.3%
板橋区	68.9%	74.9%	78.2%	79.9%	79.8%
練馬区	68.3%	73.7%	77.0%	78.9%	79.1%
足立区	72.4%	78.1%	81.1%	82.3%	82.4%
葛飾区	72.5%	76.8%	79.7%	81.4%	81.9%
江戸川区	72.5%	78.3%	80.9%	82.5%	83.4%

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
八王子市	72.2%	76.4%	79.2%	80.6%	80.7%
立川市	76.8%	81.3%	83.2%	84.0%	83.7%
武蔵野市	67.5%	71.5%	74.8%	76.9%	76.5%
三鷹市	64.1%	69.5%	72.9%	75.6%	76.1%
青梅市	71.3%	77.1%	80.4%	83.2%	83.4%
府中市	70.0%	75.9%	78.5%	79.5%	80.1%
昭島市	71.1%	76.2%	79.3%	81.5%	82.1%
調布市	66.4%	71.1%	74.1%	75.5%	76.4%
町田市	73.4%	78.6%	81.3%	82.3%	82.0%
小金井市	68.5%	72.4%	76.0%	78.7%	79.4%
小平市	72.7%	77.3%	79.8%	81.2%	80.9%
日野市	76.7%	81.3%	83.9%	85.1%	85.5%
東村山市	70.1%	75.5%	78.8%	80.9%	80.7%
国分寺市	65.6%	69.6%	73.3%	75.8%	76.3%
国立市	65.8%	69.5%	72.2%	73.2%	73.6%
福生市	79.7%	83.3%	85.2%	86.8%	85.4%
狛江市	68.6%	72.6%	76.3%	78.6%	78.2%
東大和市	80.4%	83.9%	85.5%	86.1%	86.3%
清瀬市	74.4%	80.0%	82.3%	83.4%	82.8%
東久留米市	74.4%	79.1%	81.3%	82.6%	82.2%
武蔵村山市	76.3%	81.4%	83.8%	85.3%	85.5%
多摩市	71.9%	76.9%	79.3%	80.9%	80.7%
稲城市	70.4%	75.7%	79.5%	80.2%	79.6%
羽村市	68.2%	74.7%	77.5%	78.6%	78.6%
あきる野市	76.5%	80.8%	83.5%	85.1%	85.9%
西東京市	73.7%	78.7%	81.7%	83.0%	83.4%
瑞穂町	66.5%	71.4%	77.7%	80.0%	81.6%
日の出町	83.8%	86.3%	87.5%	88.7%	89.7%
東京都計	68.5%	73.6%	76.6%	78.4%	78.5%

※対象年月に保険請求のあった薬局の所在する区市町村のみ掲載
 出典:「調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省)(各年度3月時点)

4 処方せん発行元医療機関別後発医薬品使用割合（数量ベース）（令和3年度3月時点）

	総数																					
	医科																		歯科			
	病院									診療所									病院	診療所		
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	(再掲)200床未満	(再掲)200床以上		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他					
全国 (%)	82.1	82.1	82.3	74.4	82.8	83.5	81.4	83.6	81.3	82.0	83.1	81.5	83.2	80.7	79.6	87.6	76.5	84.4	78.9	88.4	90.7	85.7
東京都 (%)	78.5	78.5	79.0	73.3	79.0	81.4	77.6	81.8	77.6	78.4	79.0	76.9	77.6	78.1	80.5	85.1	69.7	79.7	74.6	84.5	86.1	83.1

※保険薬局の所在する都道府県ごとに集計

出典：「調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省)

5 保険者種別後発医薬品使用割合（数量ベース）（令和3年度3月時点）

	総数	医療保険適用計									公費
		被用者保険計				国民健康保険計				後期高齢者	
		協会一般	共済組合	健保組合	市町村国保	国保組合					
全国 (%)	82.1	81.7	82.6	82.9	81.8	82.2	81.9	82.0	80.5	80.9	89.0
東京都 (%)	78.5	77.9	79.1	79.3	78.3	79.1	77.6	77.6	77.4	76.5	88.5

※保険薬局の所在する都道府県ごとに集計

出典：「調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省)

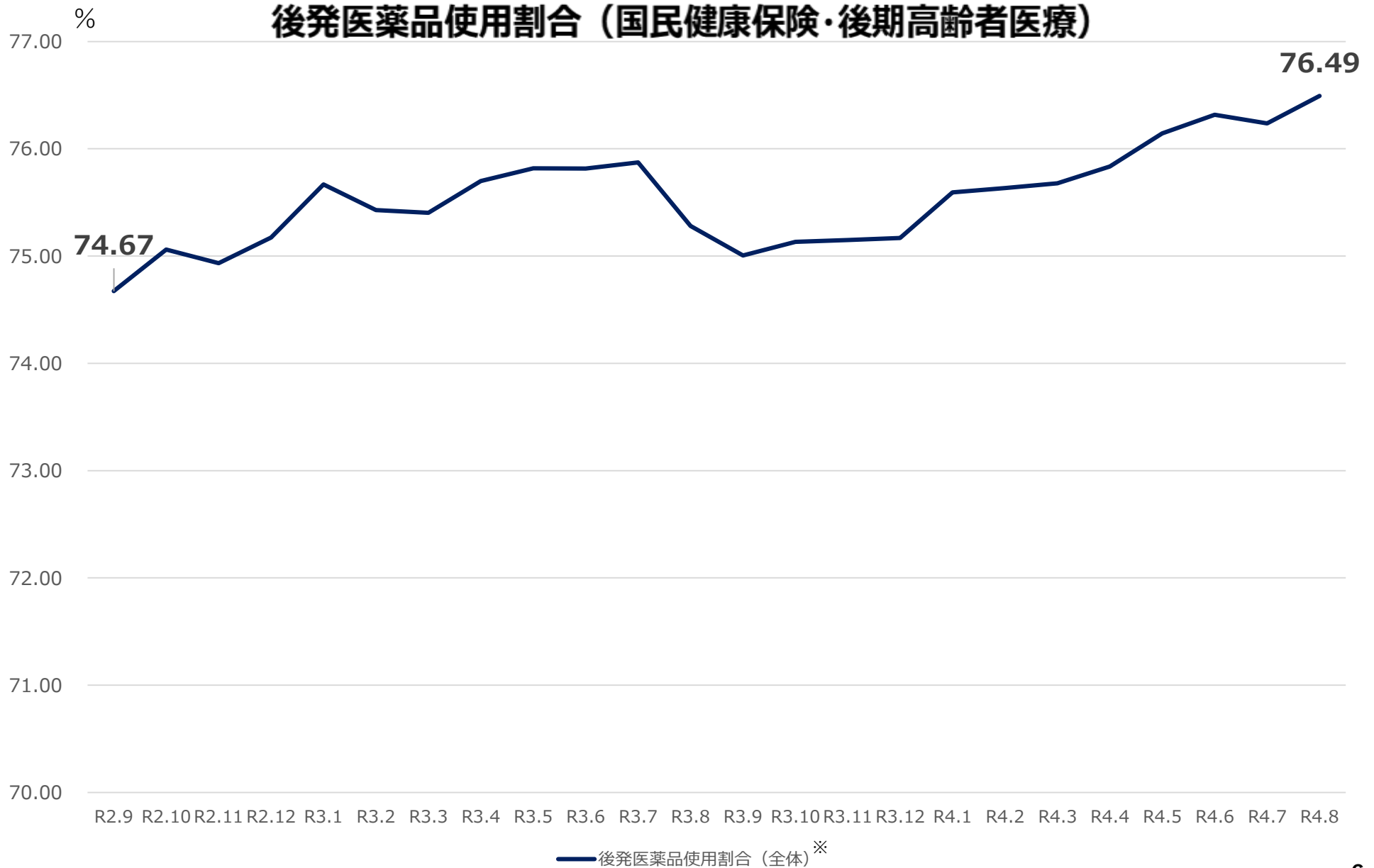
○都における使用割合は近年鈍化していたが、最近は国の伸びを上回っている。

○なお、国の目標値80%は未達だが、令和4年8月時点で79.7%となっている。

○地域や医療機関、保険種別などにより使用割合に差がある。

ジェネリックカルテを用いた現状分析（1）

後発医薬品使用割合（国民健康保険・後期高齢者医療）



※ 後発医薬品数量 / (後発医薬品のある先発医薬品数量 + 後発医薬品数量)

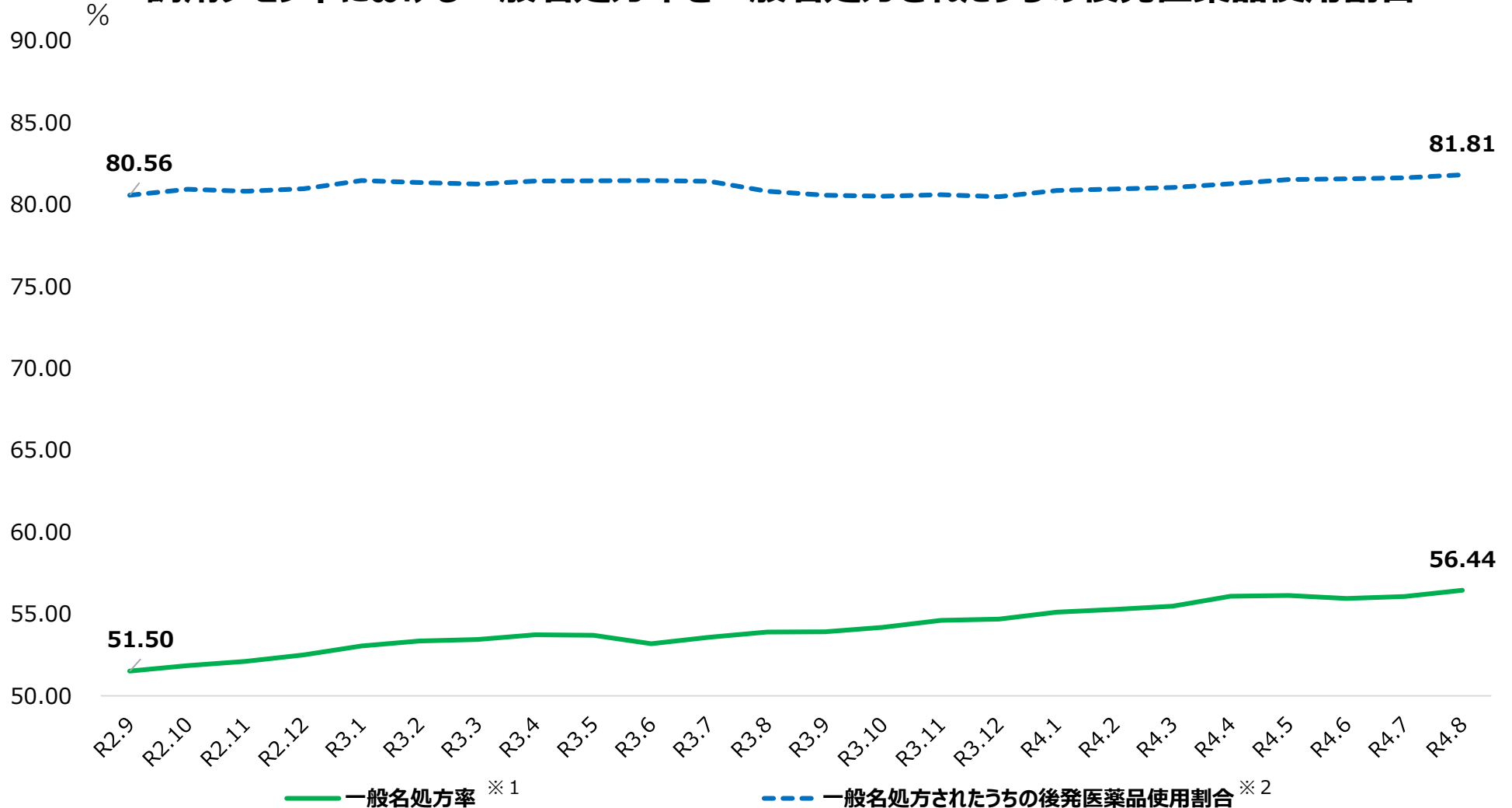
ジェネリックカルテを用いた現状分析（2）

医療機関の視点



薬局の視点

調剤レセプトにおける一般名処方率と一般名処方されたうちの後発医薬品使用割合



※1 調剤レセプトのうち、一般名処方加算1または一般名処方加算2が算定された医科レセプトに紐づく調剤レセプトの割合

※2 一般名処方加算1が算定された医科レセプトに紐づく調剤レセプトにおいて、後発医薬品が存在する医薬品のうち、後発医薬品を使用している割合

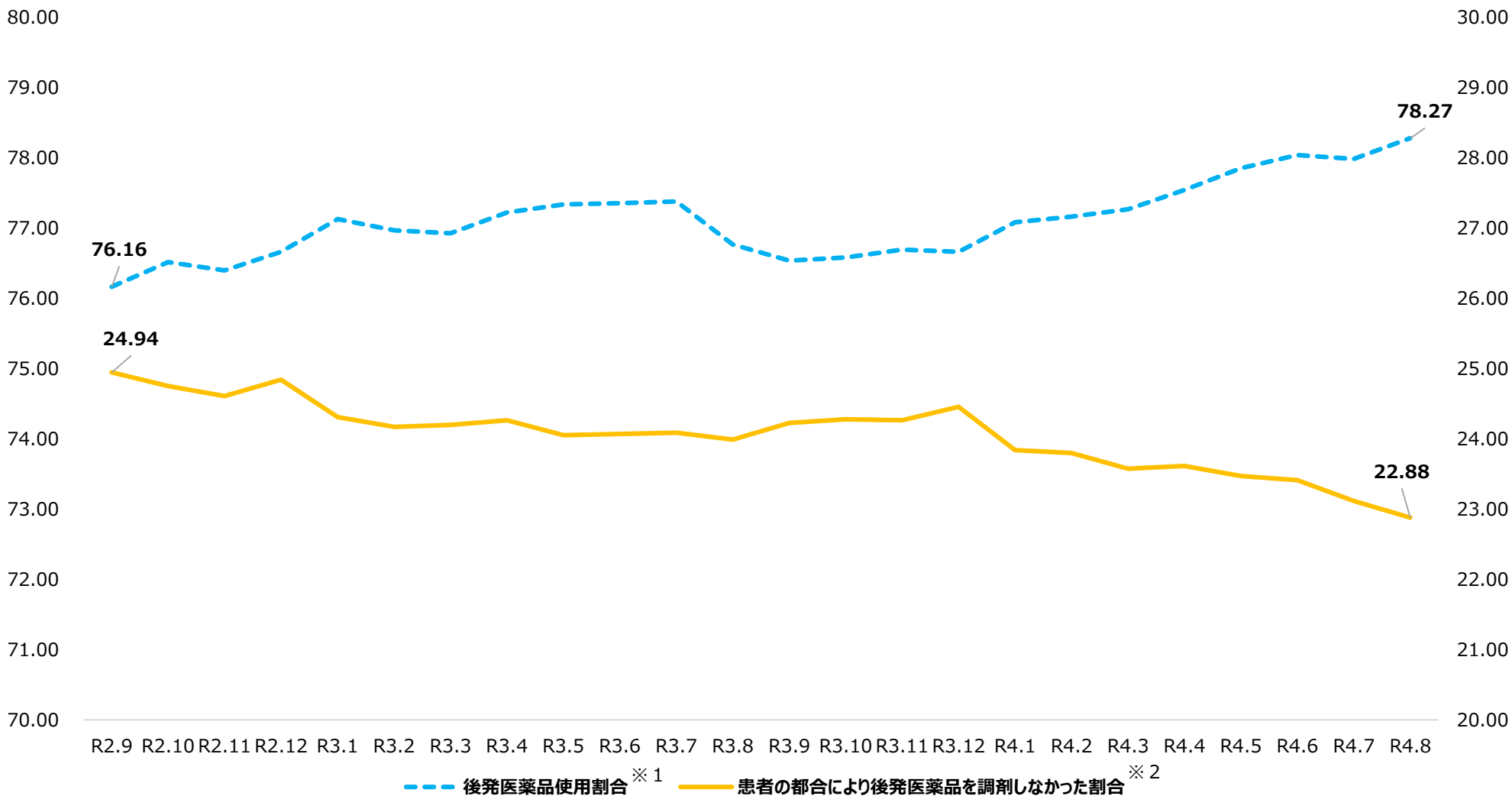
ジェネリックカルテを用いた現状分析（3）

薬局の視点



患者の視点

調剤レセプトにおける後発医薬品使用割合と患者の都合により後発医薬品を調剤しなかった割合



※1 調剤レセプトにおいて、後発医薬品が存在する医薬品のうち、後発医薬品を使用している割合

※2 一般名処方加算1または一般名処方加算2が算定された医科レセプトに紐づく調剤レセプトのうち、患者の都合で後発医薬品を調剤しなかったレセプトの割合